

広島大学

令和 7 年度 広島大学光り輝き入試

総合型選抜Ⅱ型

解答例又は出題の意図等

歯学部 口腔健康科学科

科目名：小論文

解答の公表に当たって、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、「出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等」を公表することとしています。

また、記述式の問題以外の問題についても、標準的な解答例として正答の一つを示している場合があります。

令和7年度 広島大学光り輝き入試 総合型選抜Ⅱ型

歯学部口腔健康科学科 口腔保健学専攻/口腔工学専攻 小論文

出題の意図

問1

本問題は、受験者が志している歯科医療従事者の将来のあり方について、本人の考えを問う問題です。少子高齢化が進む中、あらゆる業種で人材不足が起こっております。そこで、本問題では、歯科医療従事者を今後さらに魅力的にして、志望しようとする子ども達を増やすにはどうすればよいかについて、受験者の考えを聞くものです。

これから進もうとする専門についての考えを聞くもので、特定の正解があるわけではありませんが、解答の中で、受験者の論理的思考力と表現力、独創的な視点、道徳心、社会性、責任感、豊かな学識、豊かな人間性、他者との協調性、積極性、探究心、学習意欲などのうちのいくつかを読み取れる内容を期待します。

問2

グローバル化は幅広い分野でさまざまに語られているテーマですが、どのように現状をとらえ、さらに将来を見通しているかを問う問題です。受験者が将来目指す分野の内容を記述しても構いませんし、口腔分野と関係ない記述でも構いません。

受験者の解答には様々な記述が予想されますが、解答の中で、受験者の論理的思考力と表現力、独創的な視点、道徳心、社会性、責任感、豊かな学識、豊かな人間性、他者との協調性、積極性、探究心、学習意欲などのうちのいくつかを読み取れる内容を期待します。このように、本問への解答を通じて、自分自身の専門で活躍するために必要な意識や態度、問題意識及び一般的な思考力、判断力、表現力などについて、幅広く評価します。